



独立行政法人 **国立長寿医療研究センター**

National Center for Geriatrics and Gerontology

第9回長寿医療研究センター国際シンポジウム開催のお知らせ

平成25年11月11日

独立行政法人国立長寿医療研究センター（総長：大島 伸一）では、明るく活力ある長寿社会を推進するために、長寿医療分野の研究者並びに有識者を招聘し、「健康と長寿」に関する国際シンポジウムを平成17年より開催しております。

今年の第9回シンポジウムは、“**Community-based Prevention of Dementia**”（地域で実践する認知症予防）というテーマを取り上げ、より良い長寿医療を構築していくための課題を議論します。

日時：平成25年11月30日（土） 9:30～17:00

場所：あいち健康プラザ 健康宿泊館プラザホール

愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1

入場無料（当日参加可能）

※当シンポジウムは英語のみ（通訳なし）での開講となります

【プログラム】を次ページより添付いたします。

また、参加申し込みおよびプログラムについてはウェブページもご参照ください。

http://www.ncgg.go.jp/ISGG_2013.html

【本件に対する問い合わせ先】

独立行政法人国立長寿医療研究センター

国際シンポジウム実行委員会事務局 河邊

電話番号：0562-46-2311

ファックス：0562-88-3007

Eメール：kokusai@ncgg.go.jp

Community-based Prevention of Dementia

Saturday, 30th November, 2013

9:30-17:00 Health Accommodation Wing,
Plaza Hall, Aichi Health Plaza

日時 | 2013年11月30日(土) 9:30~17:00

場所 | あいち健康プラザ プラザホール
<http://www.ahv.pref.aichi.jp>



9:30»9:40 **Opening Remarks** Shin-ichi Ohshima, National Center for Geriatrics and Gerontology

Keynote Lecture

Chairman: Takao Suzuki, National Center for Geriatrics and Gerontology

9:40»10:40 **Pre-dementia syndromes: New cognitive-motor perspectives** Joe Verghese, Albert Einstein College of Medicine, USA

Session I Aging and Cognitive Decline in the Community Elderly

Chairman: Kenji Toba, National Center for Geriatrics and Gerontology

10:40»12:10 **Community-based Approaches to Protecting Cognitive Health of Older Korean Adults** Yunhwan Lee, Ajou University School of Medicine, South Korea

Frailty, Sarcopenia and Cognitive Function: A Potential Synergistic Effect in Dementia Prevention Liang-Kung Chen, Taipei Veterans General Hospital, Taiwan

Mental Health Status and Cognitive Decline in the Community Elderly Shuichi Awata, Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital

Luncheon Seminar

Chairman: Yusuke Suzuki, Nagoya University

12:10»13:10 **Prevention of Dementia : Delaying the Onset and Progression of Dementia (in Japanese)** Hidetoshi Endo, National Center for Geriatrics and Gerontology

Session II New Prevention Strategies for Dementia

Chairman: Katsuhiko Yanagisawa, National Center for Geriatrics and Gerontology

13:10»14:40 **Non-pharmacological Therapy for Mild Cognitive Impairment: Physical Activity, Cognitive Activation, and Brain Health** Hiroyuki Shimada, National Center for Geriatrics and Gerontology

Feasibility of Community-based Dementia Prevention Program in China Huali Wang, Peking University Institute of Mental Health, China

New Paradigms of Preventive Care of Alzheimer's Dementia SangYun Kim, Seoul National University, South Korea

14:40»15:10 **Break Time**

Session III Lifestyle Factors and Cognitive Aging

Chairman: Hiroshi Shimokata, Nagoya University of Arts and Sciences

15:10»16:40 **Active Living Communities: Promoting Physical Activity for Brain Health and Healthy Aging** Hyuntae Park, National Center for Geriatrics and Gerontology

Promoting Healthy Brain Ageing and Preventing Dementia: Perspectives from the Singapore Longitudinal Ageing Studies Tze Pin Ng, National University of Singapore, Singapore

Prevention of Dementia under the Community-Based Integrated Care Systems Yohko Maki, Gunma University Graduate School

16:40»16:50 **Closing Remarks** Takao Suzuki, National Center for Geriatrics and Gerontology

Satellite Symposium of the ASIAN AGING SUMMIT 2013

■お申込み・お問い合わせ先

独立行政法人国立長寿医療研究センター 研究医療課 〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾 35 TEL.0562-46-2311 (内線 2503) FAX.0562-88-3007

<http://www.ncgg.go.jp/> [申込用紙がダウンロードできます]

参加費無料

定員300名

申込締切 平成 25年11月22日(金)

主催: 独立行政法人国立長寿医療研究センター 共催: 公益財団法人長寿科学振興財団

後援: 日本老年医学会 日本基礎老化学会 日本老年精神医学会 日本認知症学会 日本医師会 日本歯科医師会 日本看護協会 日本薬剤師会 認知症の人と家族の会 日本慢性期医療協会 日本病院協会 日本精神科病院協会 全国老人保健施設協会 日本介護福祉士会 日本認知症グループホーム協会 全国老人福祉施設協議会 日本介護支援専門員協会 日本認知症ケア学会 名古屋大学 名古屋市立大学 藤田保健衛生大学 愛知医科大学 愛知学院大学歯学部 愛知県医師会 愛知県歯科医師会 愛知県薬剤師会 厚生労働省 愛知県 名古屋市 大府市 東浦町 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 日本経済新聞名古屋支社 東海ラジオ放送 メーテレ テレビ愛知株式会社

第9回 International Symposium on Geriatrics and Gerontology (ISGG)

日 時 : 2013年11月30日(土) 9:30-17:00

場 所 : あいち健康プラザ プラザホール <http://www.ahv.pref.aichi.jp>

プログラム


- 9:30~9:40 **開 会 の 辞** 大島 伸一(国立長寿医療研究センター)
- 9:40~10:40 **基 調 講 演** 座長 鈴木 隆雄(国立長寿医療研究センター)
Joe Verghese(アルバート・アインシュタイン医科大学, 米国)
「前認知症候群—認知-運動の新たな見方」
- 10:40~12:10 **第 1 セッション** 『**地域高齢者での加齢と認知機能低下**』
座長 鳥羽 研二(国立長寿医療研究センター)
Yunhwan Lee(アジュ大学, 韓国)
「韓国地域高齢者における認知機能予防のアプローチ」
Liang-Kung Chen(台北退役軍人病院, 台湾)
「虚弱、サルコペニアと認知機能: 認知症予防における、潜在的相乗効果」
粟田 圭一(東京都健康長寿医療センター)
「地域高齢者におけるメンタルヘルスの現状と認知機能低下」
- 12:10~13:10 **ラ ン チ ョ ン**
セ ミ ナ ー 座長 鈴木 裕介(名古屋大学)
遠藤 英俊(国立長寿医療研究センター)
「認知症予防と進行遅延」
- 13:10~14:40 **第 2 セッション** 『**認知症の新たな予防戦略**』
座長 柳澤 勝彦(国立長寿医療研究センター)
島田 裕之(国立長寿医療研究センター)
「軽度認知機能障害に対する非薬物療法—身体活動, 認知機能の賦活化, そして脳の健康—」
Huali Wang(北京大学, 中国)
「中国における地域での認知症予防プログラムの可能性」
SangYun Kim(ソウル国立大学, 韓国)
「アルツハイマー認知症における予防対策の新たなパラダイム」
- 14:40~15:10 **休 憩**
- 15:10~16:40 **第 3 セッション** 『**生活習慣と認知機能の老化**』
座長 下方 浩史(名古屋学芸大学)
朴 眩泰(国立長寿医療研究センター)
「活動的な地域での健康な脳加齢のための身体活動」
Tze Pin Ng(シンガポール国立大学, シンガポール)
「認知症予防と健康な脳加齢の支援—シンガポール老化縦断研究での知見—」
牧 陽子(群馬大学)
「地域実践型の総合ケアシステムでの認知症予防」
- 16:40~16:50 **閉 会 の 辞** 鈴木 隆雄(国立長寿医療研究センター)

■お申込み・お問合せ先

<http://www.ncgg.go.jp/> [申込用紙がダウンロードできます]

独立行政法人国立長寿医療研究センター研究医療課 〒474-8511 愛知県大府市森岡町源吾35 Tel. 0562-46-2311(内線2503) Fax 0562-88-3007

参加費無料 定員300名 申込締切 平成25年11月22日(金)

主催:  独立行政法人国立長寿医療研究センター
共催: 公益財団法人長寿科学振興財団

・本国際シンポジウムは“**Asian Aging Summit 2013**”のサテライト・シンポジウムです。
・本国際シンポジウムの公用語は英語です(日本語との同時通訳はありません)

後援: 日本老年医学会 日本基礎老化学会 日本老年精神医学会 日本認知症学会 日本医師会 日本歯科医師会 日本看護協会 日本薬剤師会 認知症のひとと家族の会 日本慢性期医療協会 日本病院協会 日本精神科病院協会 全国老人福祉施設協議会 日本介護福祉士会 日本認知症グループホーム協会 全国老人福祉施設協議会 日本介護支援専門員協会 日本認知症ケア学会 名古屋大学 名古屋立大学 藤田保健衛生大学 愛知医科大学 愛知学院大学歯学部 愛知県医師会 愛知県歯科医師会 愛知県薬剤師会 厚生労働省 愛知県 名古屋市 大府市 東浦町 朝日新聞社 読売新聞社 日本経済新聞名古屋支社 東海ラジオ放送 メーテレ テレビ愛知株式会社